

「熊谷市長と未来のお話2009」
オリエンテーション説明資料

い ま

千葉市の現在と未来のおはなし



千葉市役所 企画課

もくじ（お話し内容）

I 世の中や千葉市では何が起こりつつあるの？

- ① 世の中はこんなに変わってきている
- ② 千葉市のお財布事情はこんなに悪い！

II 将来のまちの設計図づくり

- ① これまでの取組みの紹介
- ② 新しいまちの設計図づくり
- ③ みんなで考えよう！行動しよう！

I 世の中や千葉市では何が 起こりつつあるの？

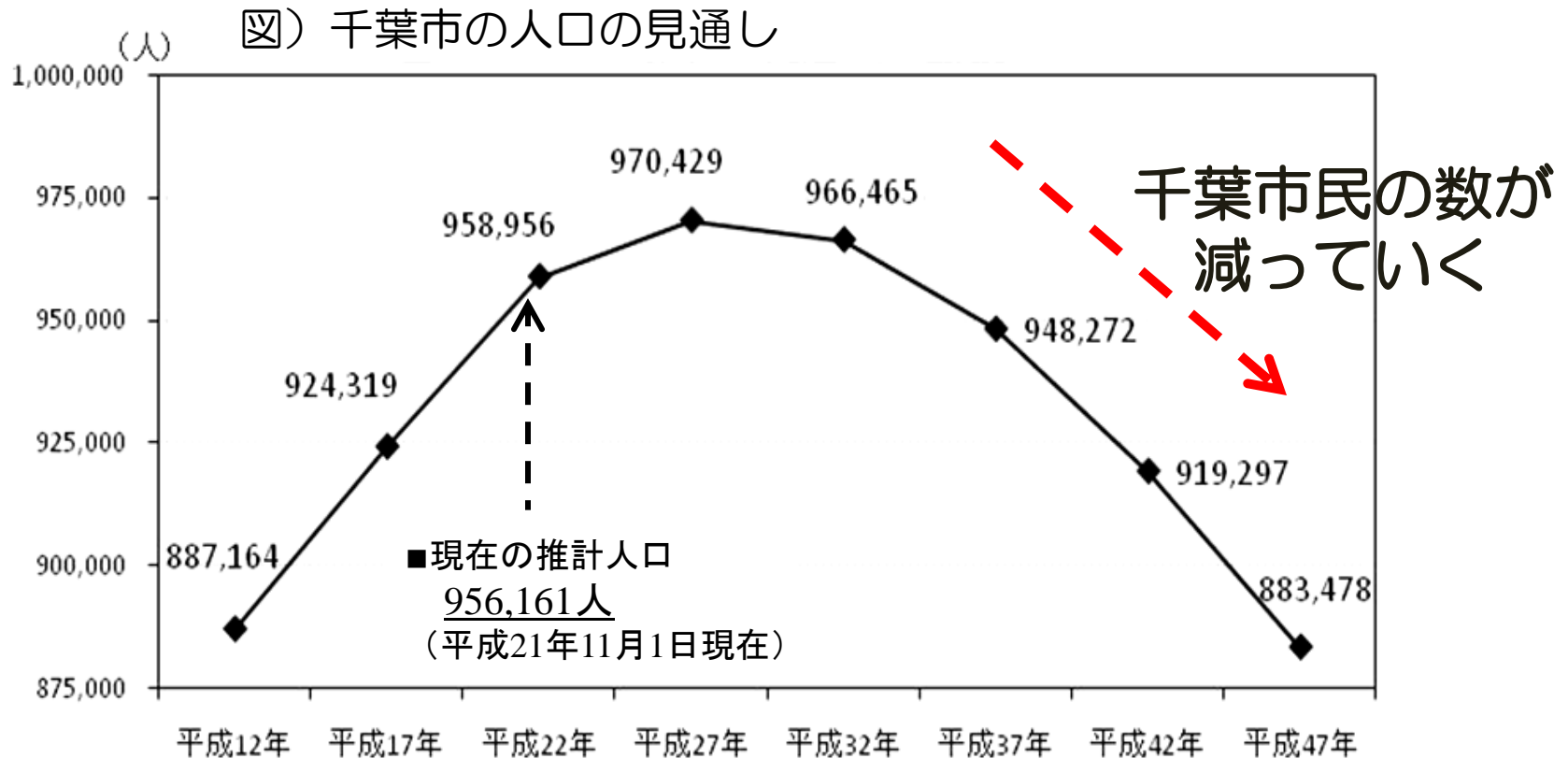


I-① 世の中はこんなに変わってきている

- 人口が減り始めている
- 子どもの数が減り、高齢者の割合が増えている
- 地球の温暖化が進んでいる
- 行政のしくみが変わってきている
- まちをコンパクトにしようという動き
- 都市の間で競争が始まっている

ア 千葉市の人口はどうなっていくのか

- しばらくの間は人口が増えていく。
- 平成27年に97万人まで増えるけれどその後、人口が減り始めると予想されている。



人口が減ると、どんなことが起こるの？



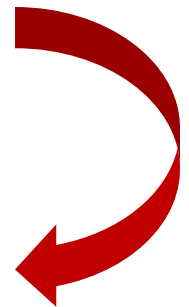
人の数が減っていくということは・・・



お店でものをかう人の数が減ること

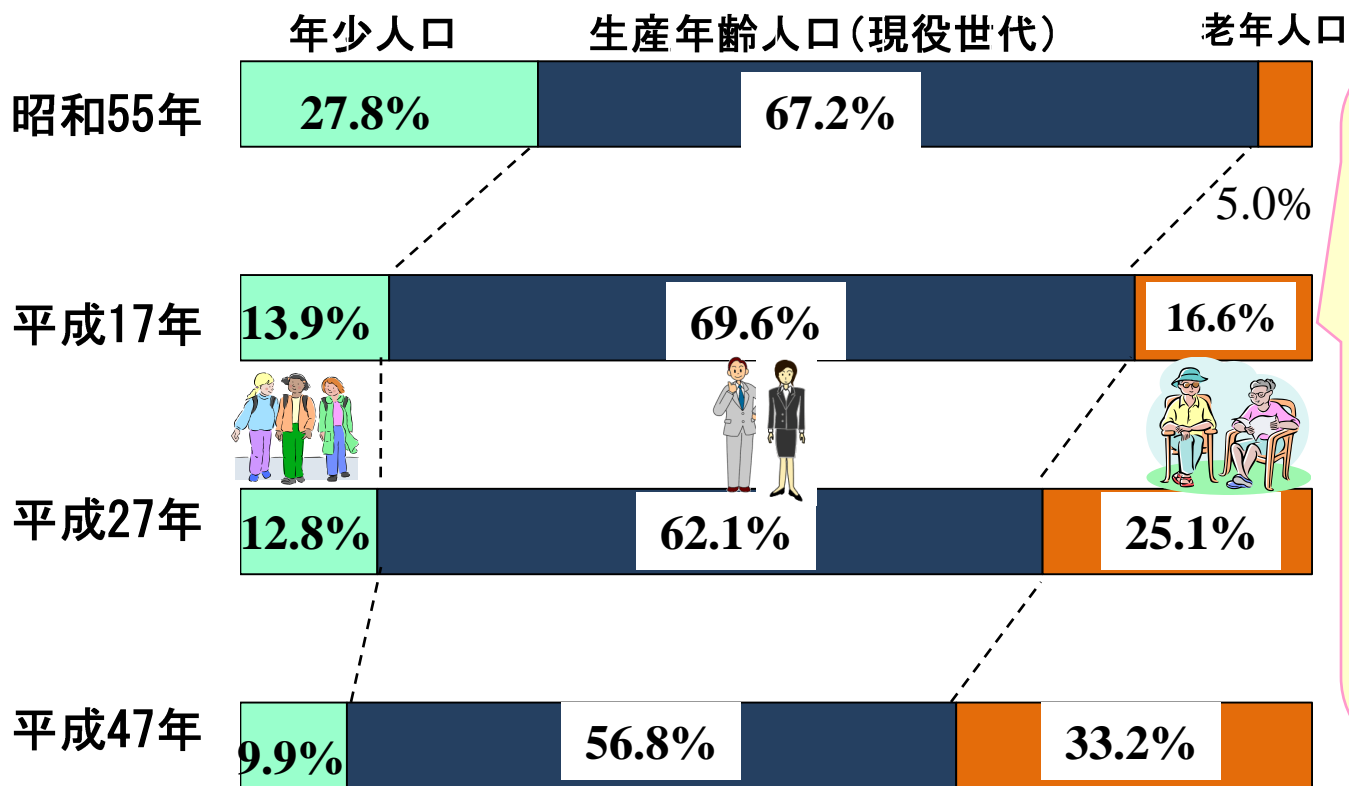
働く人の数が少なくなっていくこと

まちの活力が弱くなっていくかもしれない



イ 子どもの数が減り、高齢者の割合が増えていく

- ・ およそ5年後には、**4人に1人が高齢者**となるかもしれない。
- ・ **子どもや働くことができる人(15~64歳)**の割合は、**減少**することが予想されている。



◆ 高齢者一人を現役世代が何人で支えるか。

昭和55年 15.8人

平成17年 4.2人

平成27年 2.5人

平成37年 2.2人

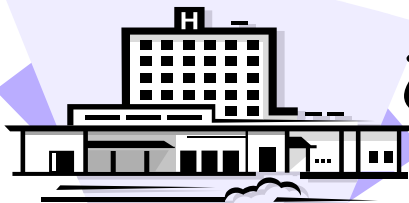
平成47年 1.7人

💡 高齢化が進むと、どんなことが起こるの？

病院や介護を必要とする人が増える



病院や介護の施設をつくる必要が出てくる
そこで働く人たちも確保しなくてはならない



これまで以上に**市のお金**
が必要となるかもしれない
＝働く人の**負担が増える**かもしれない



ウ その他・世の中の変化①

■地球の温暖化が進んでいる

- ・ 二酸化炭素を出す量を減らしていく取組み
- ・ 3R（ごみの排出抑制、再使用、再資源化）

■行政のしくみが変わってきている

- ・ 国と地方の役割の見直し
- ・ 仕事のやり方やお金の使い方を見直し

💡 ごみを出す量を1 / 3減らす取組み

- ごみを作らない、出さない環境をつくっていく
- しっかりと分別して、焼却ごみを減らしていく
- 環境にやさしく、経済や効率性も考えたごみ処理



エ その他・世の中の変化②

■まちをコンパクトにしようという動き

- ・都市機能の集約化（コンパクトシティ）
- ・持続可能な都市づくり

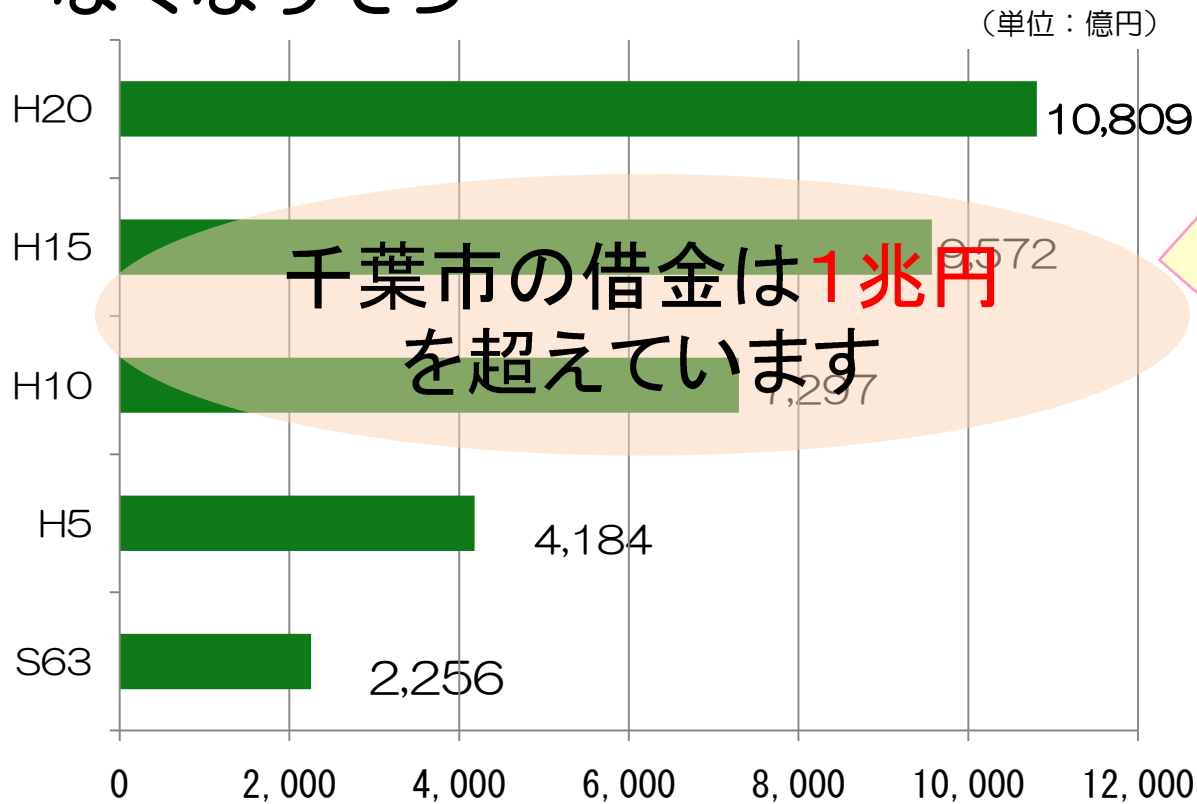
■都市の間で競争が始まっている

- ・魅力あるまちをつくる
- ・「都市」を商品に売り込む



I-② 千葉市のお財布事情はこんなに悪い！

- ・ 市民生活を便利にするためのまちづくりをしてきた一方、**借金が増えている**。
- ・ 来年の予算（市の財布）では、270億円もお金が足りなくなりそう・・・

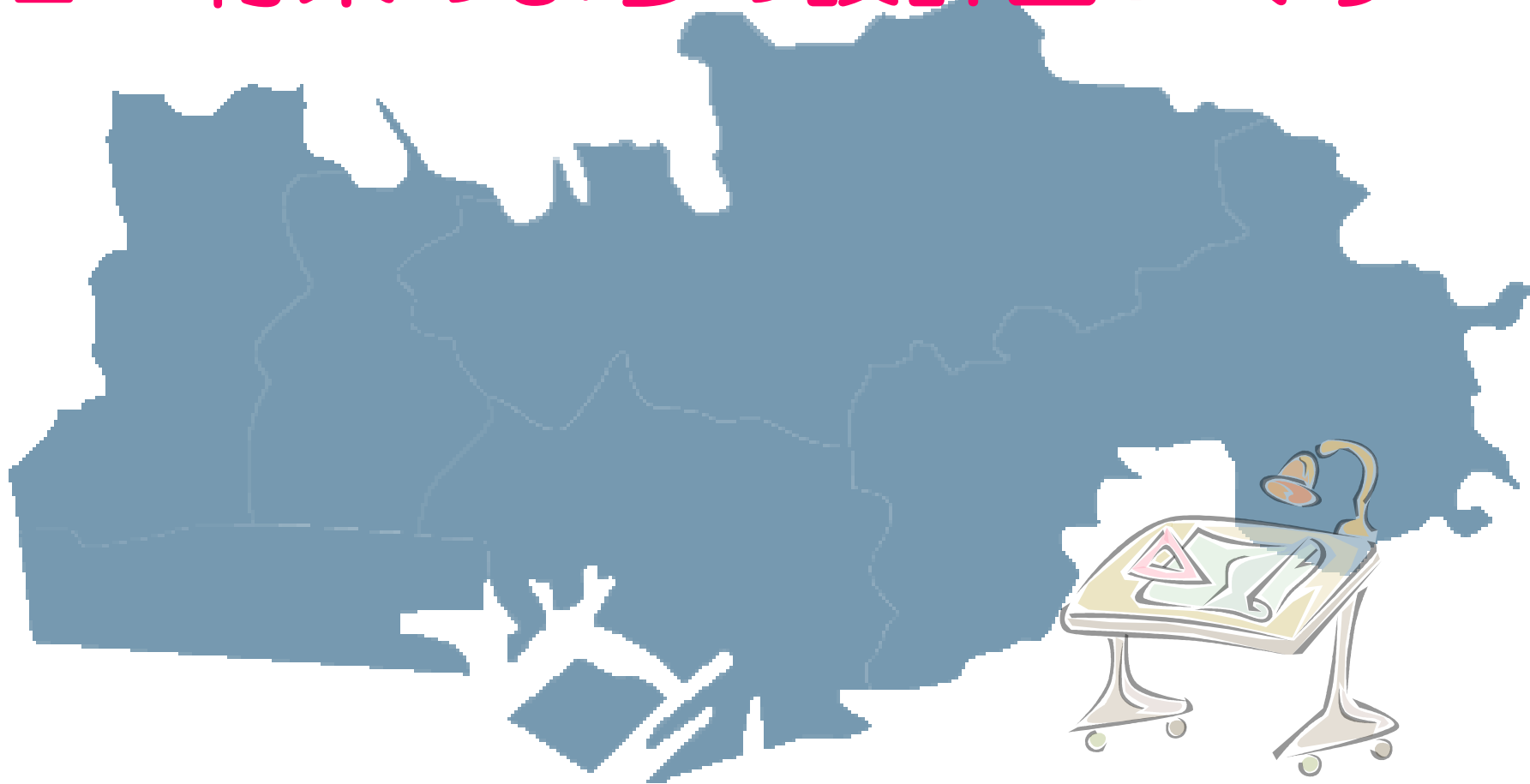


1兆810億円って、想像もつかない数字だね



千葉市民みんな、1人あたり**112万円**ぐらいの借金があるのと同じなんだ！

Ⅱ 将来のまちの設計図づくり



Ⅱ-① これまでの取組み

- まちづくりは、計画的に行っています。

まちづくりの将来像や大きな目標を記した
基本構想

基本理念＝人間尊重・市民生活優先
基本目標＝人とまち いきいきと幸せに輝く都市

基本構想

それを実現するための方向性を示した
基本計画（いまの設計図）

目標＝やすらぎをはぐくみ 未来を支える
都市づくり

ちば・ビジョン21
(基本計画)

5年ごとに詳しい仕事の進め方や内容を記した

実施計画

第2次5か年計画

5か年計画
(実施計画)

Ⅱ-② 新しい設計図づくりへ

人口が減り始めている

地球が温暖化している

行政のしくみの変化

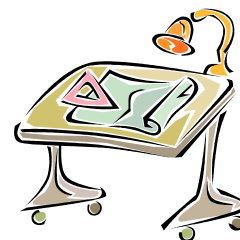
少子・高齢化

コンパクトなまちづくり

市のお財布事情の悪化

今の時代に合わなくなってきている。

新しい設計図づくり



■ どんな風につくるの？

- ・世の中の動きにあったものにする
- ・いろいろな立場の人（市民、会社、NPOなど）が参加する
- ・区の特徴をいかす

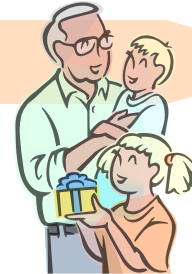
ア どんなスケジュールで作るのか

H21(現在) ⇒ 10年後 ~ 20年後

基本構想 (しばらく変わりません)

いまの設計図 H13~H27 (15年間)

作業期間 新設計図 : H24~H33 (10年間)



■ スケジュール

平成21年	10月	市役所で作業を開始
	11~12月	タウンミーティング
	12月	熊谷市長と未来のお話 2009
平成22年	1~5月	ワークショップ
	8月	学者や専門家の人たちの議論 (~H23.2月)
平成23年	4月	パブリックコメント
	6月	新設計図の完成!

イ タウンミーティング

大人のみなさんから、さまざまなご意見をいただき
意見交換を行いました。



Ⅱ-③ みんなで考えよう！行動しよう！

千葉市のいいところ、悪いところは何？

10年後も、千葉市に住んでいたい？



- どんな風になれば、千葉市は魅力的なまちになれるか。
- 行ってみたい、住み続けたいと思ってもらうには、何に力を入れていけばいいか。

これで終わりです。
ありがとうございました。